

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴ヶ岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2018年 6月20日

申26号「2017年度政策フォーラムの提言に関する申し入れ」

2018年6月20日に、大変遅くなりましたが、申26号「2017年政策フォーラムの提言に関する申し入れ」を提出しました。尚、昨年9月9日の仙台地本「政策フォーラム」での提言に基づき、この間の団体交渉等で議論し、状況が変わらない内容は今回省きました。不明な点ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

JR東労組仙台地方本部は、2017年9月9日に「2017年政策フォーラム」を開催いたしました。会社側より参加頂き、ご挨拶を頂いたことに改めて感謝申し上げます。今回は「労働条件向上・働きやすい職場環境について」「30年検証・職場の将来像について」「雇用確保と技術継承・技能伝承について」の3つをテーマに各機関より提言を受け、議論を行ってきました。

JR東労組として政策提言は、会社の発展を通じた組合員と家族の利益の為、人間第一主義・現場第一主義を基礎として、職場からの視点で職場問題の解決も目指すものです。また、各支部においても政策フォーラムを開催しながら具体的な提言を創り上げてきました。内容としては、インバウンドのための提言やエルダー本体枠拡大に関するもの職場の安全に関するものなど、未来を切り拓くために提言されているものが多々あります。

私たちは今フォーラムの政策実現を通じて「安全」「輸送品質」「鉄道サービス」の向上、そして、更なる会社発展を目指します。つきましては、以下のとおり申し入れますので、誠意ある回答を求めます。

記

【山形支部左沢線営業所分会】

1, 安全で災害に強い鉄道を創るために、安全・技術継承・人材育成の視点から各職場に「アドバイザー」を導入すること。また、JR・沿線自治体との地震や洪水に特化した合同防災訓練を定例化すること。

2, より多くのお客さまがご利用する鉄道を目指して、101系にラッピング装飾を行い観光の目玉とすること。並びに101系車両老朽化に伴い、エコでクリーンな新型車両を導入すること。

【会津若松支部会津若松運輸区分会】

3, 只見線と沿線の活性化に向けて、①リゾート列車を只見線に導入し、定期的に運行すること。②只見線にタブレット閉そく方式を残すこと。③更なる車窓の魅力を創り出すために沿線の雑木を伐採すること。④会津川口～只見間のホームを2両編成対応に延伸すること。⑤飯山線(長野まで)の直通列車を導入すること。

【医療部会】

4, 内視鏡看護師の役割と活躍に見合った待遇改善に向けて、危険手当を付与するか、職場環境を大幅に改善すること。

以上